2017年度点検・評価シート

※下記の指摘事項、課題を踏まえて、Ⅱ点検・評価 Ⅲ【達成目標】欄を記述してください。

(進捗状況を【現状説明】に記述し、必要に応じて新たに【目標】を設定する。)

2016年度大学評価 (認証評価) 結果指摘事項

なし

2016年度外部評価委員会指摘事項

なし

前年度からの課題(2016年度点検・評価シート IV次年度への課題 より転記)

理念・目的の周知については、履修ガイドブック(羅針盤)への記載とそれについてのガイダンス時における指導、新入生に対しての スタートアッププログラムによる学科主任からの講義を通じて図っているが、今後はその周知度ならびに掲げている理念・目的の適切 性を測るアンケート調査等の方法について検討する。

#### I 評価項目·担当部局

対象部局	スポーツ・健康科学部				
評価基準1	理念・目的				
点検・評価項目(1)	1) 1-1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。				
評価の視点	理念・目的の明確化				
	設置の主旨や歴史からみた理念・目的の適切性				
個性化・独自性、国際化への対応					
点検・評価項目(2) 1-2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員(教職員および学生)に周知され、社会					
いるか。					
評価の視点	構成員に対する周知方法と有効性				
	社会への公表方法				
点検・評価項目(3) 1-3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。					
評価の視点 責任主体・組織、権限、手続きを明確にしているか。また、その検証プロセスを適切に機能させている					

### **Ⅱ 点検・評価** 対象期間は 2016 年 4 月~2017 年 5 月までとする。(教員数、学生数などのデータの基準日は 2017 年 5 月 1 日)

## 【点検・評価項目ごとの現状説明】

1-1 本学部は、スポーツ科学科と健康科学科の 2 学科をもって、2005 (平成 17) 年に創設された。スポーツ科学科は、トップアスリートの育成に加え、スポーツ指導者の養成とスポーツ文化の普及に努め、さらには地域に密着した健康づくりに貢献すること、健康科学科は、疾病予備軍の危険因子の解明とその正常化への科学的バックアップ、健康増進因子の解明、予防医学への貢献など、科学的根拠をベースに健康づくりをサポートすることが創設の理念である。

このような理念に基づき、学部および両学科の教育研究上の目的は、以下のように学則に定められている(A1-1 第 2 条の 2 第 8 号)。

スポーツ・健康科学部は、本学の建学精神とその教育理念に基づき、国民の健康の維持と増進を視野に、スポーツを通して文化の発展と健康づくりに貢献できる人材の育成、医学・健康関連分野で健康の増進に寄与できる人材の育成を目的とする。

スポーツ・健康科学部スポーツ科学科は、スポーツ科学に関する学識を修め、人間性豊かなスポーツ指導と健康づくりの能力を有する人材の養成を目的とする。

スポーツ・健康科学部健康科学科は、生命の尊厳に基づいた生活の質を理解し、医療と保健の幅広い分野で国民の健康づくりに貢献できる人材の養成を目的とする。

1-1 以下の評価の視点について、新たな取組の有無、または、継続している取組の成果の有無を【 】内に〇・×で記入し、〇の場合はその内容と結果を記述してください。

理念・目的の設定について。【×】

具体的事例:

1-2 スポーツ・健康科学部の教育研究上の目的は、学部ホームページに掲載し、社会に公表している (B1-6)。また、学部の履修の手引き『羅針盤』に掲載し (A1-14 p.2、B1-22 d2-表 1)、毎年のガイダンス時に学生に対する確認を行っている。

具体的事例:スポーツ科学科は、新入生に対して入学後のスタートアップ・プログラムにて、大学の沿革・理念等について教授し、フレッシュマンセミナーにおいて継続的に学ぶ機会を設けている。(根拠資料:教授会報告のスタートアップ・プログラム実施要領)

健康科学科は、学生に対しては 28 年度 4 月のフレッシュマンセミナー・健康科学基礎演習で周知した。(根拠資料:4 月開催の"学科協議会"議事録)

1-2 │ 以下の評価の視点について、新たな取組の有無、または、継続している取組の成果の有無を【 】内に〇・×で記入し、〇の場

### 合はその内容と結果を記述してください。

(1) 構成員(教職員、学生)に対する周知方法と、その有効性について【〇】

健康科学科は、平成 28 年 3 月 21 日に教員研修会を開催し、理念・目的について周知および確認を行った。(根拠資料:4月開催の"学科協議会"議事録)また、今年度4月4日に実施した、新入生を対象としたスタートアップ・プログラムでは、初の試みとしてスポーツ・健康両学科合同での、学部長・両学科主任による本学および本学部の理念・目的ならびに、本学部がそれをもとにどのように学びを展開しているかという内容の講義を実施した。

周知度について、スポーツ科学科は1年生のフレッシュマン・セミナー、2年生のスポーツキャリア・セミナーにおいて、年度末に独自のアンケートを実施しているので、今年度は、その項目に理念・目的についての周知度を測る設問を加えることを検討している。健康科学科においても、健康科学基礎演習で同様の調査を行う。これによって、周知度を測り、結果についてその方法の適切性の点から検討する。

(2) 社会への公表方法について【×】

具体的事例:

- 1-3 スポーツ・健康科学部の理念・目的の適切性は、毎年度の自己点検・評価活動で検証を行っている(B1-16)。また、月例で開催される両学科の教務委員会において、カリキュラムの点検を行っている。その際のチェックポイントのひとつとして、「理念・目的の実現に適したカリキュラム」がある。
- 1-3 以下の評価の視点について、新たな取組の有無、または、継続している取組の成果の有無を【 】内に〇・×で記入し、〇の場合はその内容と結果を記述してください。

理念・目的の検証に関する責任主体・組織、権限、手続きについて【×】

具体的事例:

### 【効果が上がっている事項】

1-1	
1-2	
1-3	

# 【改善すべき事項】

1-1	
1-2	
1-3	

**Ⅲ【達成目標】**目標の進捗状況は、「S:完全に達成」 「A:概ね達成」 「B:やや不十分」 「C:不十分」 で、評価する。

達成目標		目標達成の指標となるもの		
中期目標 1-2・学部構成員(教職員、学生)に対		・理念・目的を掲載した配布物		
(2014~	して、学部・学科の理念・目的の周	・アンケート集計結果における認知度の		
2018)	知を図る。	経年変化		
16 年度	1-3 新学科(看護)設置準備において、	・看護学科カリキュラム(案)		
目標	「理念・目的の実現に適したカリキ			
	ュラム」を念頭に置いた検討をスポ			
	ーツ科学科及び健康科学科と連携し			
	ながら進める。			
17年度	1-2 学生対象のフレッシュマンセミ	教授会でのアンケートの集計・分析結果		
目標	ナー、健康科学基礎演習においてア	報告		
	ンケート調査を実施し、集計結果よ			
	り、その達成度の指標とする。			

	評価						
	2014	2015	2016	2017	2018		
$\rightarrow$			В	A			
			S				
				C			

### IV 評価専門委員会所見

1-2 【現状】 教員研修会を開催し、理念・目的について周知および確認を行ったこと、また、新入生を対象としたスタートアップ・プログラムで、スポーツ・健康両学科合同での、学部長・両学科主任による本学および本学部の理念・目的ならびに、本学部がそれをもとにどのように学びを展開しているかという内容の講義を実施したことは、高く評価できます。他学部等のモデルになり得ることと思われます。

### V 所見への対応

### VI 次年度への課題

中期目標として記載している「1-2・学部構成員(教職員、学生)に対して、学部・学科の理念・目的の周知を図る。」を、「1-2・学部構成員(教職員、学生)に対して、本学の建学精神とその教育理念および、それに基づいた学部・学科の教育研究上の目的の周知を図る。」に訂正する。

17年度目標「1-2 学生対象のフレッシュマンセミナー、健康科学基礎演習においてアンケート調査を実施し、集計結果より、その達成度の指標とする。」についてだが、今年度、後期授業計画において、外部講師による講演等の授業内容の調整の結果、(例年実施している)授業内容に関するアンケートを後期末に実施することができなかった。

# 本項目の根拠資料(データ類、裏付けとなる資料)

- A1-1 大東文化大学学則
- A1-6 大学案内「CROSSING2017」
- A1-14 スポーツ・健康科学部 羅針盤 (履修の手引き) 2017
- B1-1 大東文化大学将来基本計画 DAITO VISON 2023
- B1-4 『大東文化大学 将来ヴィジョンと基本方針』(2016年2月総合企画室発行)
- B1-5 大学ホームページ(建学の精神・教育の理念)http://www.daito.ac.jp/information/about/idea.html

大東文化大学の基準別基本方針 http://www.daito.ac.jp/information/about/basicpolicy.html

- B1-6 大学ホームページ (情報公開) http://www.daito.ac.jp/information/open/index.html
- B1-16 大東文化大学ホームページ(自己点検・評価活動)

http://www.daito.ac.jp/information/examine/inspection/index.html

- B1-18 大東文化大学基準別基本方針
- B1-22 大学データ集

<大学基礎データ>

d 1-表 1 全学の設置学部・学科・大学院研究科等(2017年4月1日現在)

# 〔追加資料〕